



奈良県感染症情報

平成 31 年 第 8 週(2 月 18 日～ 2 月 24 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	6.12	(5.06)	➔	➡	➔	➔
2	インフルエンザ	5.98	(8.38)	➡	➡	➡	➡
3	A群溶連菌咽頭炎	2.18	(2.00)	➔	↗	➔	↗
4	RSウイルス感染症	0.59	(0.29)	↗	↑	↗	➔
5	咽頭結膜熱	0.44	(0.62)	➔	➔	➔	↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➔横ばい**、**➡やや減少**、**➡減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの報告は先週から減少し、定点当たり報告数が 5.98 となりました。しかし、定点当たり報告数が 1.0 を下回るまでは注意が必要です。手洗いの励行や咳エチケット(マスク)を心がけ、感染予防に努めましょう

感染性胃腸炎が少し増加しています。春はロタウイルスによる感染性胃腸炎が増加します。ロタウイルスは通常、乳幼児を中心に流行し、症状は発熱や嘔吐、白色の水様便を特徴とする下痢です。患者の便や嘔吐物には大量のウイルスが含まれています。トイレ後やおむつ交換後、食事の前はしっかりと手を洗いましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(A群溶連菌咽頭炎)は中和保健所管内西部地域で特に多い状況が続いています。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

大流行していたインフルエンザは先々週あたりから減少が続いています。迅速検査では全て A 型で、今季では B 型陽性は 1 名だけです。B 型の増加傾向が無いのでこのまま終息しそうです。感染性胃腸炎も少なく、目立った感染症はありません。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザは減少したがまだ持続してみられる。現在まですべて A 型、2 度罹患例、重症例はなかった。

感染性腸炎も持続。他に A 群溶血性連鎖球菌がわずか。

口内炎なく四肢にわずかな水疱があるのみのコクサッキー類似(手足口病?)と思われる例があった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザ患者数は減少してきた。B 型はないが A 型に 2 回罹患した幼児あり。

胃腸炎はノロ、ロタが検出されている。ワクチン接種済乳児のロタウイルス腸炎は軽症に経過した。

手掌、足底ではなく前腕、下腿に水疱のみられる手足口病が幼児～学童で数名みられた。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 31 年 第 8 週 2 月 18 日 ~ 24 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	329 (5.98)	83 (5.93)	70 (5.00)	65 (5.91)	83 (8.30)	8 (4.00)	20 (5.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	20 (0.59)	2 (0.22)	2 (0.22)	4 (0.57)	12 (2.00)			
咽頭結膜熱	15 (0.44)	4 (0.44)	3 (0.33)	2 (0.29)	5 (0.83)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	74 (2.18)	10 (1.11)	14 (1.56)	4 (0.57)	41 (6.83)		5 (2.50)	
感染性胃腸炎	208 (6.12)	29 (3.22)	55 (6.11)	57 (8.14)	59 (9.83)	4 (4.00)	4 (2.00)	
水痘	12 (0.35)	3 (0.33)	8 (0.89)	1 (0.14)				
手足口病	12 (0.35)	6 (0.67)	5 (0.56)				1 (0.50)	
伝染性紅斑								
突発性発しん	14 (0.41)	6 (0.67)	2 (0.22)	2 (0.29)	4 (0.67)			
ヘルパンギーナ	1 (0.03)		1 (0.11)					
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	9 (0.90)	2 (0.67)	4 (1.33)	1 (0.50)	2 (1.00)			
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2 (0.33)			1 (1.00)			1 (1.00)	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(郡山1、中和3、内吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	梅毒2件(中和2) 破傷風1件(郡山1) 百日咳3件(中和3、0歳、53歳、62歳) 風しん3件(郡山2、吉野1)

❖ 第8週のトピックス ❖

◆麻しん(はしか)患者の発生に伴う注意喚起について(第9報) 大阪市

<http://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/kenko/0000463261.html>

◆大阪府内における麻しん(はしか)の発生について(第2報)

<http://www.iph.pref.osaka.jp/kansen/zbs/zmsnk02.pdf>

麻しんを疑う症状が現れた場合は、事前に医療機関に連絡の上、指示に従い受診してください。麻しんは、感染すると10日~21日(約10日)後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れ、2~3日熱が続いた後、39度以上の高熱と発疹が出現します。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男		1	2	6	14	11	6	6	5	9	7	11	17	3	9	13	8	7	6	1	3	145	5140
	女			4	6	10	4	14	11	8	7	6	8	29	6	10	12	22	9	7	8	3	184	5234
RSウイルス感染症	男			3	3	3			1														13	51
	女			3	2	1	1				2													7
咽頭結膜熱	男			2	3	2	1			1													10	65
	女			2	2		1			1				1										5
A群溶連菌咽頭炎	男			5	3	2	9	1	7	8	1		1	1	2								40	240
	女			1	3	3	5	6	4	5	2	2			3								34	220
感染性胃腸炎	男	2	3	15	13	11	9	10	7	5	6	2	11	5	13								112	895
	女		11	15	12	10	5	11	6	4	3	4	1	9									96	828
水痘	男						1	2		2	1	1	1										8	45
	女												2										4	34
手足口病	男			3	3		1	1															8	25
	女			2				2															4	22
伝染性紅斑	男																							17
	女																							12
突発性発しん	男		4	2	2																		8	45
	女			5	1																		6	35
ヘルパンギーナ	男																							4
	女			1																			1	3
流行性耳下腺炎	男																							3
	女												1										1	7
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							
流行性角結膜炎	男						1									1	1						4	26
	女															1	3						5	22
細菌性髄膜炎	男																							2
	女																							
無菌性髄膜炎	男																							1
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男				1																		1	6
	女																							6
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							1
	女		1	1																				2

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H31 ▲ H30 □ H29 〰 過去10年平均

